

図書・給食ボランティアの取り組みを紹介!

「読書」と「食育」のコラボで、学校生活をゆたかに

生徒の読書活動を支援してきた「図書ボランティア」が、平成30年度から「図書・給食ボランティア」になりました。今まで行ってきた学校図書室の整理や書籍の修理などに加え、給食に関連して「食」の大切さを伝える掲示物の作成に協力しています。今年度は、「魚のさばき方」、「お茶の淹れ方」、「南米の料理(1年生の地理授業にちなんで)」などをテーマに、メンバーが手作りした掲示物を廊下に展示しました。内容は、学校栄養士の高橋先生と司書の星野先生が、お二人で監修。現代っ子の生徒たちに伝えたい食生活の知恵や、食べ物が登場する本の紹介など、工夫をこらした内容で好評です。

(★図書・給食ボランティアの活動は2面でも紹介)



「魚のさばき方」の掲示物。給食クイズの正解者は「おかわり優先券」がもらえる。



みんなで和気あいあいとお弁当づくり中

学校支援本部主催の料理教室

高中支援本部は、成長期の生徒たちに「食事」や「調理」について関心を持ってもらおうと、例年、学校栄養士の先生のご協力を得て、毎年テーマを決めた料理教室を開催しています。今年度は1月26日、「今年自立した格好い中学生を目指したお弁当づくり」をテーマに実施。生徒5名、先生、PTA、支援本部、講師の8名が参加し、自由な発想のお弁当を作り、楽しい料理教室となりました。

高井戸中学校同窓会からお知らせ

高井戸中学校同窓会では、昨年70周年を迎え、これからの社会のニーズにあった同窓会活動を模索し、新体制の同窓会にリノベーションしていくため、「高中新同窓会準備委員会」を立ち上げました。つきましては、「新同窓会」について幅広い卒業生の皆様のご意見の募集と、同時に新同窓会における運営委員を募集いたします。まずは説明会にて詳しくお話ししたいと存じます。運営委員としても年に1度程度の会議と任期制のご負担の少ないシステムを検討しております。ご協力いただける高中卒業生の方はぜひ説明会にご参加ください。お待ちしております。

●新同窓会準備委員会 説明会●

日時:3月9日(土) 14時~15時

会場:視聴堂または開放会議室

ご参加いただける方は恐れ入りますが、同窓会事務局(学校支援本部) bz562896@bz03.plala.or.jpまで参加のご連絡をお願いいたします。



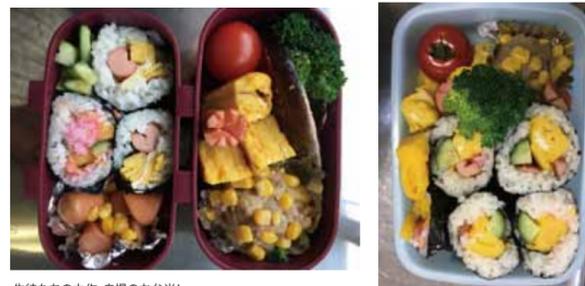
給食で出した南米のメニューを紹介

食べるとは、「いのちをいただき、いのちをつなぐ」こと ~学校栄養士・高橋為千子先生のお話



高橋為千子先生

赴任して2年目。給食を通して一番生徒たちに伝えたいのは「魚も肉も野菜も、みんな生き物のいのち。私たちは、それをいただいて生きている」ということ。給食だよりは、「食べるとは、いのちのハチンを受け取らないでいうことなんだよ」との思いから「ばとん」とタイトルをつけました。ぜひ、嫌いな食べ物でも「食べないから、よそわない」のではなく、必ず食器に取って興味を持ってほしい。それが生き物のいのちを大切にすることにつながります。図書・給食ボランティアの皆さんと一緒に作る掲示物が「食」に関心を持つ糸口になれば、うれしいです。また、給食は「バランスの良い献立」を学べる機会でもあります。成長期の皆さんが小中の9年間で、さまざまな料理に触れて将来の食生活を豊かにできるよう、お手伝いしていきたいです。



生徒たちの力作、自慢のお弁当!

高井戸中学校支援本部
東京都杉並区高井戸東1-28-1
(支援本部室は体育館入り口手前です)
www.sugi-chiiki.com/141
e-mail: bz562896@bz03.plala.or.jp
TEL&FAX: 03-6379-9194(直通)

▼不在時は学校代表
TEL: 03-3302-1762まで



支援本部ホームページではアンネのバラ一般公開情報や、高中の著名な卒業生をご紹介する「先輩文庫」などの情報を掲載しています!

第5号 平成31年2月16日発行

高井戸中学校 支援本部だより

発行/杉並区立高井戸中学校支援本部

部活の外部指導員制度をご存知ですか?

杉並区による外部の力を活用した部活動支援

杉並区教育委員会では、少子化などによる生徒数の減少や、教員の多忙化などの状況を踏まえ、生徒にとって楽しい部活の復活と教員の負担軽減を目的に、地域や外部の力を活用した二つの部活動支援事業を実施しています。

一つ目は、平成13年度から取り組んでいる地域の力を活用した外部指導員事業で、各中学校に1日1回2200円の交通費予算が360回分当り配当され、現在も継続して取り組んでいます。

もう一つは、平成25年度より、平日に専門コーチが指導する部活動活性化モデル事業です。28年からは、土日や祝日、公式試合の帯同などを追加した部活動活性化事業を本格実施移行しています。各年度取組状況は、表のとおりとなっており、28年度の委託予算は、3,000万円となっています。

高井戸中における外部指導員による部活動支援は?

外部指導員による部活動支援を受けている部は、バスケット部、バレーボール部、卓球部、野球部、ゴルフ部、吹奏楽部、華道部、手話コミュニケーション部の指導補助をお願いしています。

部活動活性化事業を活用している部活は、剣道部とバドミントン部となっています。

高井戸中学校支援本部では

支援本部では、外部指導員の交通費用弁償の各部活動への振り分けと、区への申請手続きの仲介を担っています。また、専門的な外部講師が必要となった場合、学校の依頼を受けて講師を探すこともします。ちなみに現在、この10の部活動以外に、演劇部と和太鼓部が学芸発表会前に地域の方の指導を仰いでいます。これは支援本部予算から交通費を出しています。また、将棋部にも外部指導が入っていますが、これは将棋連盟からの派遣で、支援本部からも学校からも費用は出ていません。

ご協力いただいている外部指導員、地域の皆様に心より感謝申し上げます。

外部指導員の方から…剣道部 講師 飯塚公子さん

「高井戸中に三人の子どものお世話になり、剣道部に入部したご縁で保護者として協力させていただき、外部指導員となり、現在では、コーチとして活動し、15年になります。以前に比べて先生方だけでなく、部員たちも塾や習い事、通院などで忙しくなった感じがします。練習は学校行事や級段審査、また、参加者の体調に合わせて形稽古にしたり、試合にしたりと色々変えています。上達するのが楽しみです。事故や大きな怪我もなく、また、私自身が健康で向上できることに感謝しております。」



平成30年 51部活の内訳

- 硬式テニス 9
- 卓球 6
- バスケットボール 6
- サッカー 6
- バレーボール 6
- 野球 1
- バドミントン 7
- 剣道 2
- ソフトテニス 3
- その他 5

部活動活性化事業の実施校数等

モデル実施	H25	H26	H27	実施校数	部活動数
モデル実施	H25	9校	20部		
	H26	11校	20部		
	H27	11校	24部		
本格実施	H28	17校	36部		
	H29	19校	45部		
	H30	21校	51部		

冒頭に記載した課題から、指導困難な顧問への部活動支援事業として、部活動活性化事業を活用している部の顧問は、部活の統括、生活指導、学期1回以上のコーチとの打ち合わせを担当します。専門コーチは、学校から指定された日(週に1~2回)に技術指導や試合帯同(中体連の規定により、種目により帯同できない部活もある。)を行っています。コーチ不在時には、コーチ作成の指導案を基にキャプテンや上級生が指導に当たります。高井戸中では、この両事業を活用して、生徒にとって楽しい部活動を実施しています。

今年度、高中部活動の活躍!

これら外部指導員の方々や地域の方々のご尽力と生徒たちの頑張り、今年度は多数の部活で素晴らしい結果を残すことができました。

- バスケットボール部 都大会ベスト8
- サッカー部 都大会ベスト32
- 男子バレー部・卓球部・剣道部 都大会出場
- 吹奏楽部 第58回東京都中学校吹奏楽コンクール 金賞

吹奏楽部



バスケットボール部

